

先週のマーケット動向(5月22日～5月26日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,326.0	1,330.0	1,308.1	1,324.5	▲2.2
JPY/KRW	9.6219	9.6119	9.4478	9.4831	▲0.117
KOSPI	2,540.03	2,577.32	2,533.50	2,558.81	+21.02

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は下に往ってこい。週初のドル/ウォンは 1,326.0 ウォンでオープン後、前週末にパウエルFRB 議長が利上げ停止の可能性を言及したことが意識され下落した。23日も、外国人投資家の資金が株式市場に流れ、ウォン買いが優勢となり、週安値の 1,308.1 ウォン水準まで下落した。一方 24 日からは一転し、米債務上限問題について特段の進展が見られない中で、韓国株式市場への資金流入が一服し、ドル/ウォンは上昇。25 日の BOK 会合では予想通り政策金利の据え置きが決定されるも、成長率が下方修正されたことなどが嫌気された。26 日は週高値の 1,330.0 をつけるも、月末に絡んだ輸出企業の決済フローなどにより調整し、前週末比▲2.2 ウォンの 1,324.5 ウォンでクローズした。

今週の見通し

今週のドル/ウォン相場は軟調推移を予想。米債務上限問題については連休中にバイデン大統領とマッカーシー下院議長が合意に至ったと報じられ、市場には安堵感が広がった。これにより、韓国株式市場への外国人投資家からの資金流入が期待され、ウォンは強含むだろう。また、今週は月末に絡んだ実需のウォン買いフローも見込まれる。一方で、中国の景気減速懸念から人民元は足元弱含んで推移しており、相関性の高いドル/ウォンの下値をサポートしよう。

予想レンジ

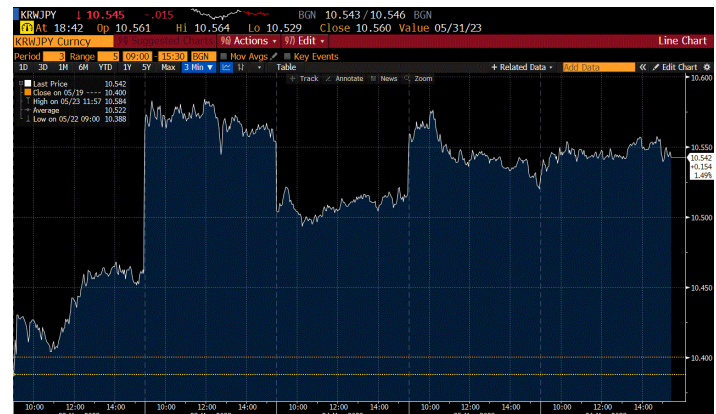
USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1310 ~ 1340	9.30 ~ 9.60	138.5 ~ 141.5

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 30日(火) 欧 5月 消費者信頼感指数 確報値
- 日 4月 失業率
- 米 5月 カンファレンスボード消費者信頼感指数
- 31日(水) 日 4月 鉱工業指数 速報値
- 中 5月 製造業PMI
- 中 5月 非製造業PMI
- 1日(木) 米 5月 製造業PMI 確報値
- 欧 5月 製造業PMI 確報値
- 米 5月 ISM製造業景況指数
- 米 5月 ADP雇用統計
- 2日(金) 米 5月 非農業部門雇用者数
- 米 5月 失業率
- 韓 5月 CPI
- 韓 1Q GDP 速報値